

1か月前の愛知県を超える 状況（12/15現在）

・愛知県では、11月13日の患者発生数は1日113人。この113人を岐阜県の人口規模に換算すると1日30人程度。

15日の県内感染者数35人

確保病床は最大値。これ以上の 拡大強化は極めて困難

・現在、県内の病床は最大625床、宿泊療養施設は466床。

→ 病床拡大は医師や看護師など人材の確保が不可欠。

→ 追加で医療人材を確保することは極めて困難。

新型コロナウイルス感染症

今、感染を止めないと、医療体制ひっ迫の危機

連日100人規模の患者発生で県内病床ひっ迫 ～以下のような事態が起こりうる可能性～

- 医師が「要入院」と判断しても入院させる病床がない。
- 同居家族への感染を避けるための宿泊療養施設がない。
- 救急対応の制限や外来診療の休止など、一般診療に影響が生じる。
特に、心疾患や脳血管疾患など、重篤な疾病に対し緊急な対応に遅れが生じる。

皆さんの命を守り、医療崩壊を防ぐためにも、患者発生をこれ以上増やさないための取組が必要です。

感染リスクが多い年末年始の集中対策をお願いします。

●県をまたぐ「旅行」の自粛、「帰省」についても自制

感染拡大が著しく、GoToトラベル事業が先行して一時停止されている地域へは、1月11日までの間、不要不急の移動を避ける。集中的に感染を抑制する観点から全国でGoToトラベル事業が一時停止されることを踏まえ、その他の地域へは、12月28日から1月11日までの間、県境を越える移動はできる限り控える。

やむをえず県境を越えて移動する際には、居住地や移動先の自治体の要請、方針を確認し、感染防止対策の徹底を。

●特に「初詣」「新年会」「成人式の2次会」「懇親会」等の高感染リスクの場は徹底回避

大人数、長時間、飲酒を伴う会食、懇親会などは親族間の集まりも含め、十分に警戒を。

●今一度、基本的な感染防止対策の徹底

感染拡大の防止には、一人ひとりが確実に感染防止対策を行うことが重要です。マスク着用、手洗い・手指消毒、人との距離の確保など基本的な感染防止対策の徹底を。

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について

感染者自身のほか、感染者が発生した団体に属する人等に対する差別・偏見、さらにSNSやうわさ話などデマによるいわれのない差別・偏見は絶対に行わない社会にしましょう。

■ 県民総合相談窓口（全般について、どこへ相談してよいかわからない方） ☎ 058-272-8198（平日8：30～17：15）

健康相談窓口 ☎ 73-1111（平日9：00～17：00）

受診・相談センター休日夜間連絡先 ☎ 058-272-8860（24時間体制）

*相談窓口は変更になることがあります。